

2014. 4. 10

---

プレスリリース

---

## 「内外の化繊工業の動向」

2013年 年間回顧

平素より格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。  
このたび、当会では、標記の報告書をまとめましたので、その「概要」をお届けします。  
ご高覧下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本化学繊維協会

(お問合せ先 業務調査グループ TEL 03-3241-2313)

## 概 要 (2013 年年間回顧)

2013 年のわが国の景気は、アベノミクス効果を背景に公共事業および株高による個人消費の拡大、更に消費税率引き上げを控え駆け込み需要から新規住宅着工・マンション契約件数などが増加し、緩やかに回復基調を辿った

化繊景況は、円高是正による輸出ビジネスの回復や紙おむつなどの衛材用が好調だったが、ユニフォームの在庫調整や一部車両用で合繊メーカーの撤退などがあり、化繊生産は前年並みの 98.0 万トと、2 年連続 100 万トを割り込んだ。

### 国 内

- 1) 衣料用は、欧米向けのスポーツ・アウトドア用の高密度織物や中東向けを中心とした民族衣装用などが円高是正による輸出環境の好転で回復した。ユニフォーム・ワーキング用は在庫調整が長引き、またパンスト・タイツは海外 2 次製品の輸入増などで盛り上がり欠けた。保温肌着向けは需要一巡からリピート需要が中心となったが、大手 S P A の保温機能アップ商品が登場して順調であった。ダウンジャケットでは羽毛価格の高騰で中綿用に超軽量合繊での取り組みが始まった。インテリア用は、2014 年 4 月からの消費税率引き上げを前に新規住宅着工、マンション契約件数が好調でカーテン向けが期待されたが、合繊糸の出荷増には繋がらず。生活資材・衛材用は、ワイパー・ウェットティッシュが輸入品に押され低調であったが、紙おむつなどの衛材用途が日本製品に対する信頼感が厚く好調に推移した。産業資材用は、エアバッグ用糸の輸出が好調だったが、タイヤコード向けは同用途の最大手合繊メーカーの撤退により大幅に落ち込んだ。カーシート・シートベルトなども前年のエコカー補助金廃止の影響が尾を引き全般低調に推移した。震災復興関連では、漁網用が 3 月の補助金終了後落込み、除染処理用のフレコン・土嚢・シート用も貯蔵施設の整備が遅れているため小休止した。
- 2) 生産指数は、繊維工業全体で前年比（以下同じ）1.7%減、化繊 0.3%減、紡績 10.5%減。在庫指数（期末）は、繊維工業全体が前年比 3.8%減、化繊 15.6%減、紡績 11.4%減となった。（生産、在庫とも指数ベースの比較）
- 3) 繊維品輸出は、ドルベースで 88.8 億ドル・前年比（以下同じ）10.1%減、一方円ベースでは 8,689 億円・10.0%増。形態別（ドルベース）では、繊維原料・2.6%増、糸類・9.8%減、織物類・13.1%減、二次製品他・13.3%減。仕向地別（ドルベース）では、全体の 35.3%を占める中国が 14.1%減の 31.4 億ドル、香港（17.1%減）、韓国（7.9%減）、台湾（10.4%減）、アセアン地域は、ベトナム（4.7%減）、タイ（21.3%減）、インドネシア（2.0%増）、マレーシア（5.8%減）となり、それ以外では米州（10.4%

減)、西アジア (4.1%減)、欧州 (5.2%減) であった。

- 4) 繊維品輸入は、ドルベースで 426.3 億ドル・前年比 (以下同じ) 1.5%減、一方円ベースは 4兆 1,639 億円・20.7%増。形態別 (ドルベース) では、繊維原料 6.9 億ドル・1.7%減、糸類 13.3 億ドル・5.6%減、織物 14.6 億ドル・1.7%減、二次製品他 391.5 億ドル・1.3%減。仕出地別では、全体の 70.4%を占める中国が 4.2%減の 300.1 億ドル、韓国 (9.7%減)、台湾 (10.9%減)、アセアン地域は、ベトナム (13.3%増)、インドネシア (10.3%増)、タイ (7.3%増)、マレーシア (1.7%減)、それ以外では、イタリア (3.2%増)、米国 (2.5%増) となった。

### 繊維品輸出・輸入実績

| 項目     | 単位   | 2011年        | 2012年        | 2013年        | 2012年比 (%) | 2011年比 (%) |
|--------|------|--------------|--------------|--------------|------------|------------|
| 輸出     | 千ドル  | 10,185,659   | 9,886,638    | 8,884,257    | -10.1      | -12.8      |
| 計      | 百万円  | 811,765      | 789,651      | 868,915      | 10.0       | 7.0        |
| 繊維原料   | 千ドル  | 1,681,178    | 1,639,634    | 1,681,481    | 2.6        | 0.0        |
| 糸類     | 〃    | 1,340,543    | 1,330,937    | 1,200,264    | -9.8       | -10.5      |
| 織物類    | 〃    | 3,336,329    | 3,218,075    | 2,795,705    | -13.1      | -16.2      |
| 二次製品他  | 〃    | 3,827,609    | 3,697,992    | 3,206,807    | -13.3      | -16.2      |
| 輸入     | 千ドル  | 42,699,407   | 43,274,212   | 42,631,934   | -1.5       | -0.2       |
| 計      | 百万円  | 3,395,972    | 3,450,595    | 4,163,861    | 20.7       | 22.6       |
| 繊維原料   | 千ドル  | 889,373      | 699,137      | 687,090      | -1.7       | -22.7      |
| 糸類     | 〃    | 1,642,539    | 1,404,898    | 1,326,418    | -5.6       | -19.2      |
| 織物類    | 〃    | 1,619,835    | 1,488,333    | 1,463,513    | -1.7       | -9.7       |
| 二次製品他  | 〃    | 38,547,660   | 39,681,844   | 39,154,913   | -1.3       | 1.6        |
| (うち衣類) | 〃    | (32,680,363) | (33,622,637) | (33,253,265) | -1.1       | 1.8        |
| 輸出レート  | 円/ドル | 79.7         | 79.9         | 97.8         | 22.5       | 22.7       |
| 輸入レート  | 円/ドル | 79.5         | 79.7         | 97.7         | 22.5       | 22.8       |

(出所) 財務省

- 5) 化繊生産は、97万 9,679 トン・前年比 (以下同じ) 0.1%減と 2年連続 100万トン割れとなり、うちセルロース繊維 16万 7,505 トン・0.7%減、合繊 81万 2,174 トン・0.1%増。期末在庫は、8万 1,703 トン・12.5%減、うちセルロース繊維 1万 5,755 トン・10.7%増、合繊 6万 5,948 トン・16.7%減であった。

化繊輸出 (繊維原料～二次製品) は、64.4 万トン・前年比 (以下同じ) 2.3%増。うち、繊維原料 33.1 万トン・6.4%増、糸類 11.6 万トン・0.7%増、織物類 (面積ベース) 6.16 億㎡・2.9%減、二次製品 9.8 万トン・0.03%減となった。品種別では、レーヨン S 26.5%増、ナイロン F 12.5%増、ポリエステル F 17.9%減、ポリエステル S 8.5%増、アクリル S 6.0%増、織物類 (面積ベース) はナイロン F 織物 0.5%増、ポリエステル F 織物 4.3%減、ポリエステル S 織物 5.8%減であった。

化繊輸入 (繊維原料～二次製品) は、148.0 万トン・前年比 3.1%増。繊維原料 5.8

万トン・11.7%増、糸類 19.7 万トン・0.1%増、織物類（面積ベース）は 6.06 億㎡・4.0%減、二次製品 111.4 万トン・3.0%増、うち衣類 60.0 万トン・2.6%増となった。品種別では、レーヨン S 10.6%増、ナイロン F は 1.6%増、ポリエステル F 2.5%減、ポリエステル S 3.3%増、ポリエステル紡績糸 4.1%増、織物類（面積ベース）はポリエステル F 織物 5.8%減、ポリエステル S 織物 11.5%減であった。

### 化学繊維の主要指標

| 項目     | 単位     | 2011年    | 2012年    | 2013年    | 2012年比(%) | 2011年比(%) |
|--------|--------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
| 化繊生産   | 千トン    | 1,022.3  | 980.2    | 979.7    | -0.1      | -4.2      |
| セルロース  | 〃      | 167.9    | 168.7    | 167.5    | -0.7      | -0.2      |
| 合 織    | 〃      | 854.4    | 811.5    | 812.2    | 0.1       | -4.9      |
| 化繊在庫   | 〃      | 97.4     | 93.4     | 81.7     | -12.5     | -16.2     |
| セルロース  | 〃      | 14.6     | 14.2     | 15.8     | 10.7      | 8.0       |
| 合 織    | 〃      | 82.9     | 79.2     | 65.9     | -16.7     | -20.4     |
| 化繊輸出   | 千トン    | 652.4    | 629.1    | 643.8    | 2.3       | -1.3      |
|        | 100万ドル | 6,365.5  | 6,233.9  | 5,647.6  | -9.4      | -11.3     |
|        | 億円     | 5,072.4  | 4,979.6  | 5,522.6  | 10.9      | 8.9       |
| 繊維原料   | 千トン    | 325.3    | 311.4    | 331.4    | 6.4       | 1.9       |
| 糸 類    | 〃      | 120.3    | 115.2    | 116.1    | 0.7       | -3.5      |
| 織物類    | 百万㎡    | 661.7    | 633.8    | 615.6    | -2.9      | -7.0      |
| 二次製品   | 千トン    | 94.4     | 97.9     | 97.9     | 0.0       | 3.6       |
| 化繊輸入   | 千トン    | 1,446.7  | 1,435.9  | 1,480.2  | 3.1       | 2.3       |
|        | 100万ドル | 19,625.5 | 20,346.2 | 19,900.1 | -2.2      | 1.4       |
|        | 億円     | 15,553.1 | 16,221.6 | 19,462.7 | 20.0      | 25.1      |
| 繊維原料   | 千トン    | 61.7     | 51.9     | 58.0     | 11.7      | -5.9      |
| 糸 類    | 〃      | 208.5    | 197.2    | 197.4    | 0.1       | -5.3      |
| 織物類    | 百万㎡    | 684.9    | 631.3    | 605.8    | -4.0      | -11.6     |
| 二次製品他  | 千トン    | 1,067.3  | 1,081.6  | 1,113.8  | 3.0       | 4.4       |
| (うち衣類) | 〃      | (579.3)  | (584.3)  | (599.6)  | 2.6       | 3.5       |

(出所) 経済産業省、財務省

(注) 1. 在庫は生産者在庫で各期末 2. 化繊輸出入の計には化繊くずを含む

6) 主要合繊品種の動向は次の通り。

#### <ポリエステルF>

2013年のフィラメントの生産は 15万 1,292 トン・前年比 9.4%の減、12月末の在庫は 1万 2,720 トン・前年同月比%16.0%の減。

衣料用：ブラックフォーマルはロードサイドショップ向けなど低価格帯品が堅調。中東向け民族衣装「アバヤ」は円高是正で数量増となり採算も改善。裏地は全般低調に推移する中、差別化品からレギュラー品への動きがあった。ダウンジャケットは羽毛

が高騰した影響で、中綿用に超軽量合繊の羽毛代替品が登場した。アウトドア・スポーツは国内向けが盛り上がり欠けたが輸出ビジネスが好調。遊泳用水着は来シーズン向けの出荷が順調、一方競泳用は盛り上がり欠けた。コンプレッションウェアは飽和感が強いが有カスポーツアパレルのブランド品向けが堅調。「ヨガ」向けのニットの需要が国内・輸出用ともに好調。学校体育用はフィラメント化が一段と進み底堅いものの、在庫調整もあり伸び悩んだ。

産業資材用：タイヤコードが同用途向け最大手合繊メーカーの撤退により大幅減、そのためタイヤコード織物の輸入が前年比（以下同じ）38.7%の大幅増、ポリエステル強力糸の輸入も25.6%増となり初めて1万トンを突破した。カーシートは自動車生産の前年比減や用尺が小さい軽自動車の販売シェアが上昇したため低調。カーテンは消費税引き上げを前にした駆け込み需要を背景に新規住宅着工、マンション契約件数が好調に推移したが実需迄にはタイムラグがあり糸の出荷増には繋がらず。震災復興関連は漁網が2013年3月末の復興補助金終了後落込みが顕著で、除染処理用のフレコン・土嚢・シート向けも貯蔵施設の整備が進まず生地・製品の在庫が増加したため糸出荷は予想を下回った。

フィラメントの輸出は1万9,849トン・前年比（以下同じ）17.9%の減。フィラメントの輸入は11万286トン・2.5%の減、台湾が4万8,967トン・11.0%減で全体の44.4%を占めた。長繊維織物の輸出は2億4,601万㎡・4.3%の減、中国が1億341万㎡・12.9%減で全体の42.0%を占めた。長繊維織物の輸入は1億7,700万㎡・5.8%の減、中国が6,757万㎡・11.4%減で全体の38.2%を占めた。

### <ポリエステルS>

2013年のポリエステルステーブルの生産は14万2,783トン・前年比5.8%減、12月末在庫は1万4,828トン・前年同月比33.4%の大幅減。

紡績用：綿混糸は主力のユニフォーム向けが生地・製品の在庫過多で低調。レーヨン・ウール混糸は衣料向けでユニフォーム関係が安定したが、純糸は輸入糸増加で国内出荷は更に落ち込んだ。

製綿用（寝具用）：嵩張る冬物寝具も安価な輸入製品が定着、製綿メーカーでは輸入製品の価格帯に合わせるため輸入原綿の使用比率が高くなった。羽毛価格の高値が続くが、影響は限定的との見方が多い。

不織布用：衛材は国内衛材メーカーの旺盛な需要に支えられて好調な出荷が続く、日本製品に高い信頼を寄せる中国への製品輸出の急増が注目された。生活資材はフェイスマスクや制汗シート向けの需要が伸びたが、パップ剤基布はニット使いのテープ状製品が増加、不織布使いは苦戦。車両資材は前年のエコカー補助金終了以降低調に推移、国内販売で軽自動車の比率が上昇しているため、一台あたりの用尺減少で苦戦。湿式不織布は大幅な在庫調整の影響で前年末から春先に掛けて大幅に減少したあと、例年水不足で減少する8月を除き回復基調を辿った。

原綿輸出は3万7,342トン・前年比（以下同じ）8.5%増。原綿輸入は2万7,216トン・

3.3%増、韓国 9,001 トン・12.0%増、中国 7,591 トン・13.3%減、タイ 5,221 トン・164.2%増。織物輸出は1億4,011万㎡・5.8%減。紡績糸輸入は2万1,130 トン・4.1%増、インドネシアは1万3,341 トン・1.9%減で全体の63.1%を占めた。

### <ナイロンF>

フィラメントの生産は9万5,361 トン・前年比（以下同じ）2.8%の減、12月末在庫は9,370 トン・前年同月比8.5%の減。

衣料：パンストは中国で生産基盤を構築した大手レグメーカー品が国内へ流入したこともあり低調、プレーンパンストが健闘したが柄物の不振が続いた。ハイテンションニットは国内向けが盛り上がり欠けたが、中国向け輸出が円高是正や日本品の品質の高さが見直され堅調。アウトドア・ウインターは主力の欧米向けマーケットがこれまでの超円高で韓国品などに浸食されていたが、円高是正を背景に商圏を取り返し好調。ランファンは総じて低調であった。

産業資材：タイヤコード用はオフロードタイヤ向けの一部がラジアル化（ポリエステル使い）したことなどで低調。エアバッグ用原糸輸出の増加が続く、アセアン地域では自動車生産の伸びがスローダウンしているが、装着車種の拡大や装着率アップで好調。タイルカーペット用は秋口以降東京地区の大型物件中心に引き合いが盛り上り、自動車用マットも後半から回復。ホーサー（船舶係留用ロープ）向けは低調、最悪期を脱したが本格的な回復はまだ先。

フィラメントの輸出は3万5,462 トン・前年比（以下同じ）12.5%の増。フィラメントの輸入は2万5,970 トン・前年比（以下同じ）1.6%の増。織物輸出は1億1,423万㎡・前年比（以下同じ）0.5%の増、中国が6,096万㎡・3.7%減で全体の53.4%を占めた。

### <アクリルS>

2013年のステーブルの生産は14万7,335 トン・前年比5.4%の増、12月末在庫は9,287 トン・前年同月比14.8%の減。

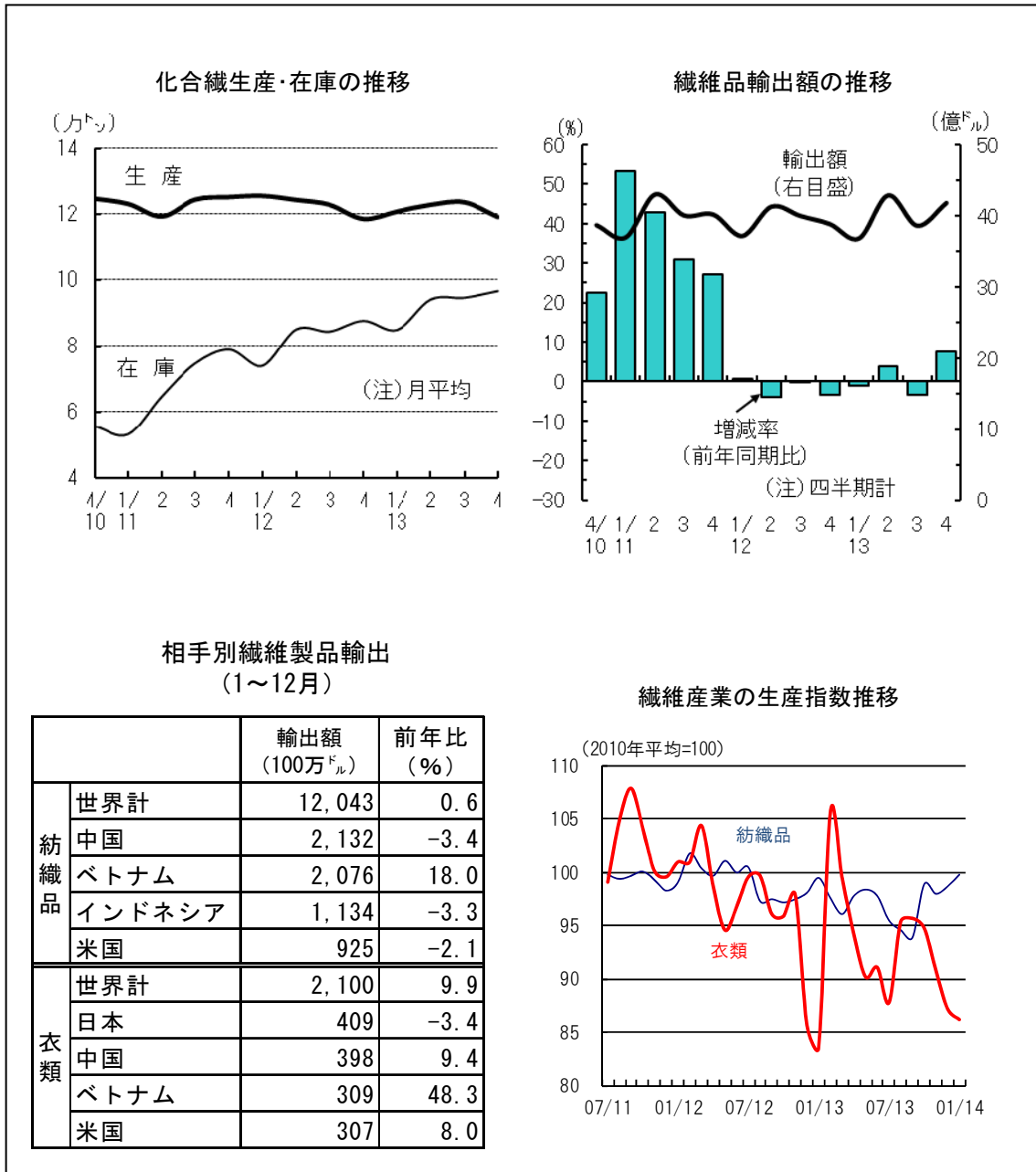
衣料用途：保温肌着用は新規需要が一巡してリピート購入が中心になっているが、大手SPAが暖かさをグレードアップした新製品を発売したこともありステーブルの出荷は順調、これからは東アジアを中心に海外向けの販売増加に期待がかかる。大手SPA向けは安定した供給が要求されるため年間を通してステーブルの出荷量が平準化した。靴下はアクリルの特長を評価する大手SPA向けに安定した出荷が続いた。セーター用は落込みが著しく、わずかに「スクール向けベスト」が動いている程度で冴えない状況で推移した。

建寝装用途：毛布は長期凋落基調に歯止めが掛からずポリエステル使いの中国品が店頭を殆どを占め、カーペット・マットも毛布と同様に低調であった。

ステーブル輸出：中国は8万7,279万トン・前年比（以下同じ）15.0%増と好調に推移、「中国内需向けのフェイクファー用」は例年に比べて備蓄が早くスタートし、「フ

オックス・ラクーン調」などの長毛・高目付の高級品が好調。しかし、セーター向けは世界的に「重ね着」がトレンドとなる中、紡績業者の備蓄意欲が乏しく盛り上がりには欠けた。また、「フェイクファー用を中心とした再輸出用」は欧米のバイヤーが2013年シーズン向けの購入を手控えたため、期待外れに終わった。インドネシアは1万263トン・15.0%減となり、4月以降千トン割れが続いた、紡績糸の供給基地として期待されているが、欧州の景気低迷や中国・新興国の景気減速の影響を受けた。

(7) 韓国



・概況

2013年の韓国の繊維景況は、生産は総じて減産で推移したが、繊維品輸出は堅調に推移した。



## ・合織生産

合織生産は前年比 0.9 減の 145.8 万ト、微減ではあるが、2 年連続で前年実績を下回った。主要合織の生産をみると、ナイロン F は 2.7% 減の 12.8 万ト、ポリエステル F は 2.7% 減の 74.2 万ト、ポリエステル S は 0.5% 増の 53.3 万ト、アクリル S は 18.3% 増の 5.5 万トとなった。年末在庫は前年比 12.1% 増の 9.3 万トと大幅に増加した。

### 主要合織の生産高

(1000 ト、%)

|          | 2009  | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 前年比  |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| ナイロン F   | 132   | 135   | 135   | 132   | 128   | -2.7 |
| ポリエステル F | 671   | 747   | 761   | 763   | 742   | -2.7 |
| ポリエステル S | 501   | 532   | 532   | 530   | 533   | 0.5  |
| アクリル S   | 41    | 49    | 47    | 47    | 55    | 18.3 |
| 合織合計     | 1,346 | 1,463 | 1,475 | 1,472 | 1,458 | -0.9 |

## ・合織生産能力

合織の 2012 年末設備能力は日産 4,843 トとなり、前年比 64 ト増、3 年連続で前年実績より増加した。品種別には、ナイロン F およびポリエステル F でそれぞれ 16 ト、43 ト増加、ポリエステル S で 15 ト減少、アクリル S で 20 ト増加した。

稼働率は合織平均で 82.5% と前年より約 2 ポイント下落した。品種別には、ポリエステル F、S、アクリル S は 80% 以上の水準となった一方、ナイロン F は 58% の低水準であった。

### 主要合織の生産能力（年末値）

(日産ト)

|          | 2009  | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 増減  |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| ナイロン F   | 591   | 536   | 546   | 595   | 611   | 16  |
| ポリエステル F | 2,262 | 2,250 | 2,275 | 2,387 | 2,430 | 43  |
| ポリエステル S | 1,690 | 1,690 | 1,690 | 1,637 | 1,622 | -15 |
| アクリル S   | 160   | 160   | 160   | 160   | 180   | 20  |
| 合織合計     | 4,703 | 4,636 | 4,671 | 4,779 | 4,843 | 64  |

### 主要合織の稼働率

(%)

|           | ナイロン F | ポリエステル F | ポリエステル S | アクリル S | 合織計  |
|-----------|--------|----------|----------|--------|------|
| 2012.1~12 | 60.7   | 87.6     | 88.7     | 79.8   | 84.4 |
| 2013.1~12 | 57.6   | 83.7     | 90.0     | 83.9   | 82.5 |

## ・輸 出

繊維品輸出は前年比 2.1%増の 159.4 億<sup>ドル</sup>、2 年ぶりに前年実績を上回った。ウォン高傾向など輸出に厳しい環境であったが、アセアンに加え、欧州、米国など大市場との FTA 効果もあり、全体として堅調に推移した。

段階別にみると、繊維原料は 4.1%増の 18.4 億<sup>ドル</sup>、糸類は 1.8%減の 17.2 億<sup>ドル</sup>、織物類は 0.7%減の 36.2 億<sup>ドル</sup>、衣類は 9.9%増の 21.0 億<sup>ドル</sup>、その他二次製品は 2.0%増の 66.7 億<sup>ドル</sup>となった。

仕向地別に繊維品輸出をみると、紡織品は、最大の中国向けは 3.4%減となったが、第 2 位のベトナム向けが 18.0%の大幅増となった。衣類は最大の日本向けは 3.4%減となったが、中国、ベトナム、米国向けはそれぞれ 9.4%増、48.3%増 8.0%増となった。

### 繊維品輸出実績

(100 万<sup>ドル</sup>、%)

|         | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比  |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| 繊維原料    | 1,058  | 1,376  | 1,783  | 1,762  | 1,835  | 4.1  |
| 糸類      | 1,168  | 1,574  | 1,786  | 1,746  | 1,715  | -1.8 |
| 織物類     | 2,718  | 3,247  | 3,818  | 3,648  | 3,622  | -0.7 |
| 衣類      | 1,392  | 1,604  | 1,836  | 1,907  | 2,095  | 9.9  |
| その他二次製品 | 5,244  | 6,111  | 6,739  | 6,542  | 6,671  | 2.0  |
| 繊維品合計   | 11,579 | 13,912 | 15,961 | 15,604 | 15,939 | 2.1  |

## ・輸 入

繊維品輸入は前年比 12.0%増の 138.2 億<sup>ドル</sup>となった。

段階別にみると、繊維原料は 8.7%減の 12.0 億<sup>ドル</sup>と減少した。糸類は 9.1%増の 21.2 億<sup>ドル</sup>、織物類は 1.2%減の 13.2 億<sup>ドル</sup>、衣類は 20.2%増の 75.4 億<sup>ドル</sup>、その他二次製品は 11.0%増の 16.4 億<sup>ドル</sup>となった。

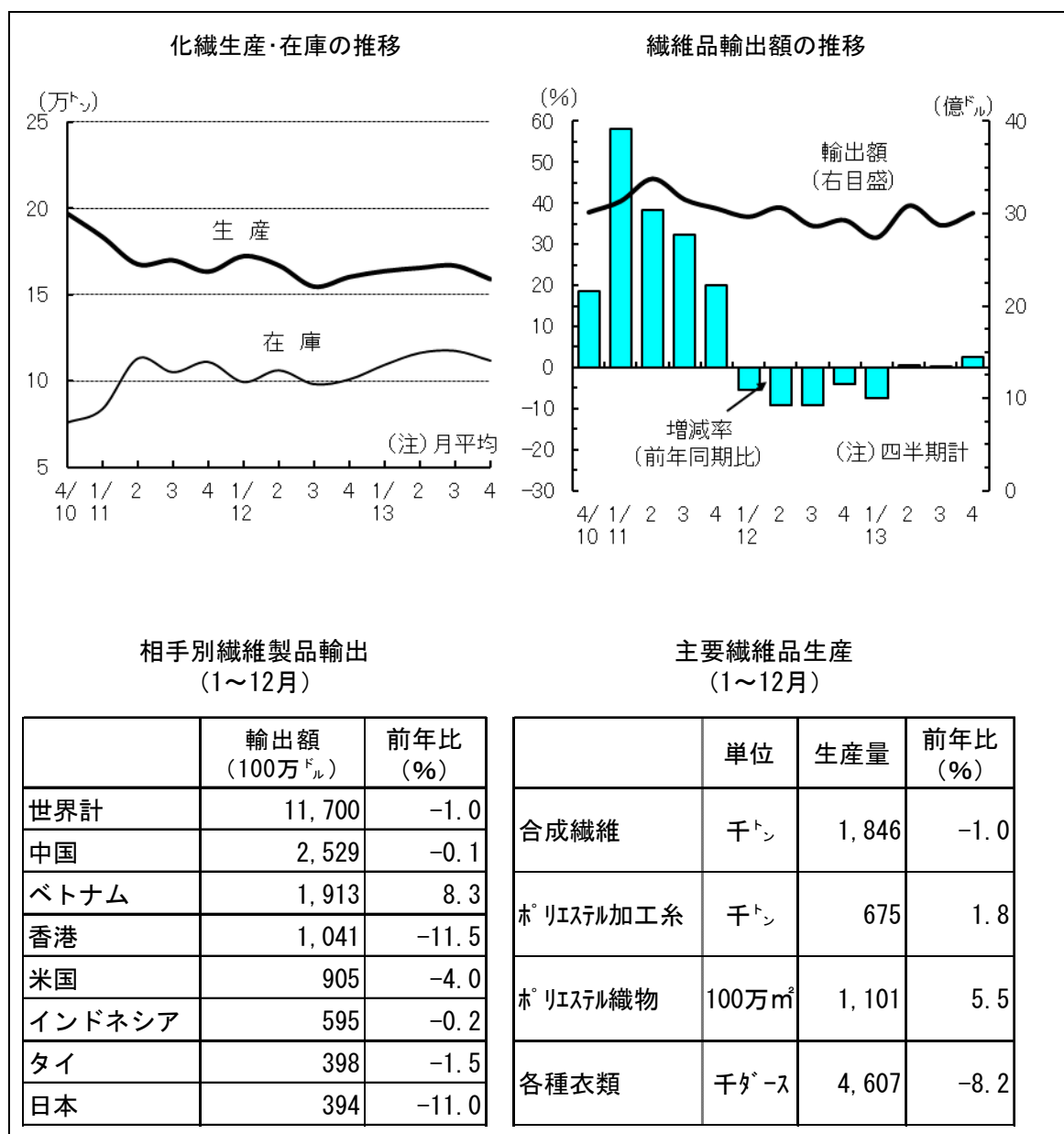
仕出地別にみると、中国は 8.4%増の 62.0 億<sup>ドル</sup>、シェアは 44.9%と前年に比べ 1.3 ポイント低下した。一方、ベトナムは 37.4%増の 22.5 億<sup>ドル</sup>、インドネシアが 16.1%増の 7.5 億<sup>ドル</sup>、ミャンマーが 40.2%増の 3.9 億<sup>ドル</sup>とアセアンからの輸入が軒並み大幅増となった。

### 繊維品輸入実績

(100 万<sup>ドル</sup>、%)

|         | 2009  | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比  |
|---------|-------|--------|--------|--------|--------|------|
| 繊維原料    | 754   | 995    | 1,601  | 1,318  | 1,203  | -8.7 |
| 糸類      | 1,502 | 2,228  | 2,555  | 1,943  | 2,120  | 9.1  |
| 織物類     | 965   | 1,269  | 1,497  | 1,333  | 1,317  | -1.2 |
| 衣類      | 3,385 | 4,456  | 6,116  | 6,273  | 7,541  | 20.2 |
| その他二次製品 | 1,005 | 1,231  | 1,480  | 1,474  | 1,637  | 11.0 |
| 繊維品合計   | 7,610 | 10,179 | 13,248 | 12,342 | 13,818 | 12.0 |

(8) 台湾



・概況

2013年の台湾の繊維産業は、生産は横ばい～減少、繊維品輸出は減少し、規模縮小が続いた。

・化繊生産

化繊生産は前年比0.1%増の196.5万トンとわずかながら3年ぶりに前年実績を上回った。

主要品種別にみると、ナイロンFは1.1%減の31.6万トン、ポリエステルFは0.2%増の92.3万トン、ポリエステルSは3.0%減の53.8万トン、アクリルSは0.2%増の6.8万トンとなった。

### 主要化合繊の生産高

|         | (1000トン、%) |       |       |       |       |      |
|---------|------------|-------|-------|-------|-------|------|
|         | 2009       | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 前年比  |
| ナイロンF   | 287        | 358   | 309   | 319   | 316   | -1.1 |
| ポリエステルF | 1,010      | 1,111 | 1,032 | 922   | 923   | 0.2  |
| ポリエステルS | 540        | 578   | 536   | 555   | 538   | -3.0 |
| アクリルS   | 111        | 102   | 94    | 68    | 68    | 0.2  |
| 化合繊合計   | 2,055      | 2,248 | 1,972 | 1,963 | 1,965 | 0.1  |

#### ・ 設 備

2013年末の主要化合繊の設備は前年末の水準と比べ89トン増、前年に大きく減らした後、わずかながら増加となった。ナイロンF、ポリエステルF、Sはそれぞれ45、40、4トン増加した。

稼働率は、化合繊全体では69.3%となった。アクリルSを除き、下落した。

### 主要化合繊の生産能力（年末値）

|         | (日産トン) |       |       |       |       |    |
|---------|--------|-------|-------|-------|-------|----|
|         | 2009   | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 増減 |
| ナイロンF   | 1,745  | 1,745 | 1,745 | 1,348 | 1,393 | 45 |
| ポリエステルF | 4,360  | 4,360 | 4,360 | 3,505 | 3,545 | 40 |
| ポリエステルS | 1,888  | 1,888 | 1,888 | 2,032 | 2,036 | 4  |
| アクリルS   | 360    | 360   | 360   | 300   | 300   | 0  |
| 化合繊合計   | 8,826  | 8,826 | 8,826 | 7,675 | 7,764 | 89 |

### 主要化合繊の稼働率

|           | (%)   |         |         |       |       |
|-----------|-------|---------|---------|-------|-------|
|           | ナイロンF | ポリエステルF | ポリエステルS | アクリルS | 化合繊合計 |
| 2012.1～12 | 64.9  | 72.0    | 74.8    | 61.8  | 70.1  |
| 2013.1～12 | 62.1  | 71.4    | 72.4    | 61.9  | 69.3  |

#### ・ 輸 出

繊維品輸出は前年比1.2%減の121.8億ドルと2年連続で前年実績を下回った。段階別にみると、繊維原料は3.7%減の12.8億ドル、糸類は5.5%減の20.4億ドル、織物類は4.0%減の29.1億ドル、衣類は5.9%減の8.4億ドルと減少したが、その他二次製品（ニット生地、

不織布、産業資材、家庭用品等)は3.9%増の51.1億ドルとなった。

繊維品輸出を主要仕向地別にみると、第1位の中国は0.1%の微減、第2位のベトナムは8.3%増と増加基調が続いているが、第3位の香港(11.5%減)、第4位の米国(4.0%減)、第5位のインドネシア(0.2%減)はいずれも減少した。化合繊輸出は、4.1%減の107.0万トントンとなった。最大のベトナム向けが4.8%減の21.5万トントン、第2位の中国向けが2.3%減の19.4万トントンとともに減少した。

#### 繊維品輸出実績

(100万ドル、%)

|         | 2009  | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比  |
|---------|-------|--------|--------|--------|--------|------|
| 繊維原料    | 1,018 | 1,277  | 1,483  | 1,332  | 1,283  | -3.7 |
| 糸類      | 1,729 | 2,171  | 2,438  | 2,158  | 2,040  | -5.5 |
| 織物類     | 2,393 | 2,978  | 3,347  | 3,035  | 2,913  | -4.0 |
| 衣類      | 838   | 919    | 928    | 895    | 842    | -5.9 |
| その他二次製品 | 3,670 | 4,468  | 5,038  | 4,914  | 5,105  | 3.9  |
| 繊維品計    | 9,648 | 11,812 | 13,233 | 12,335 | 12,183 | -1.2 |

#### ・輸 入

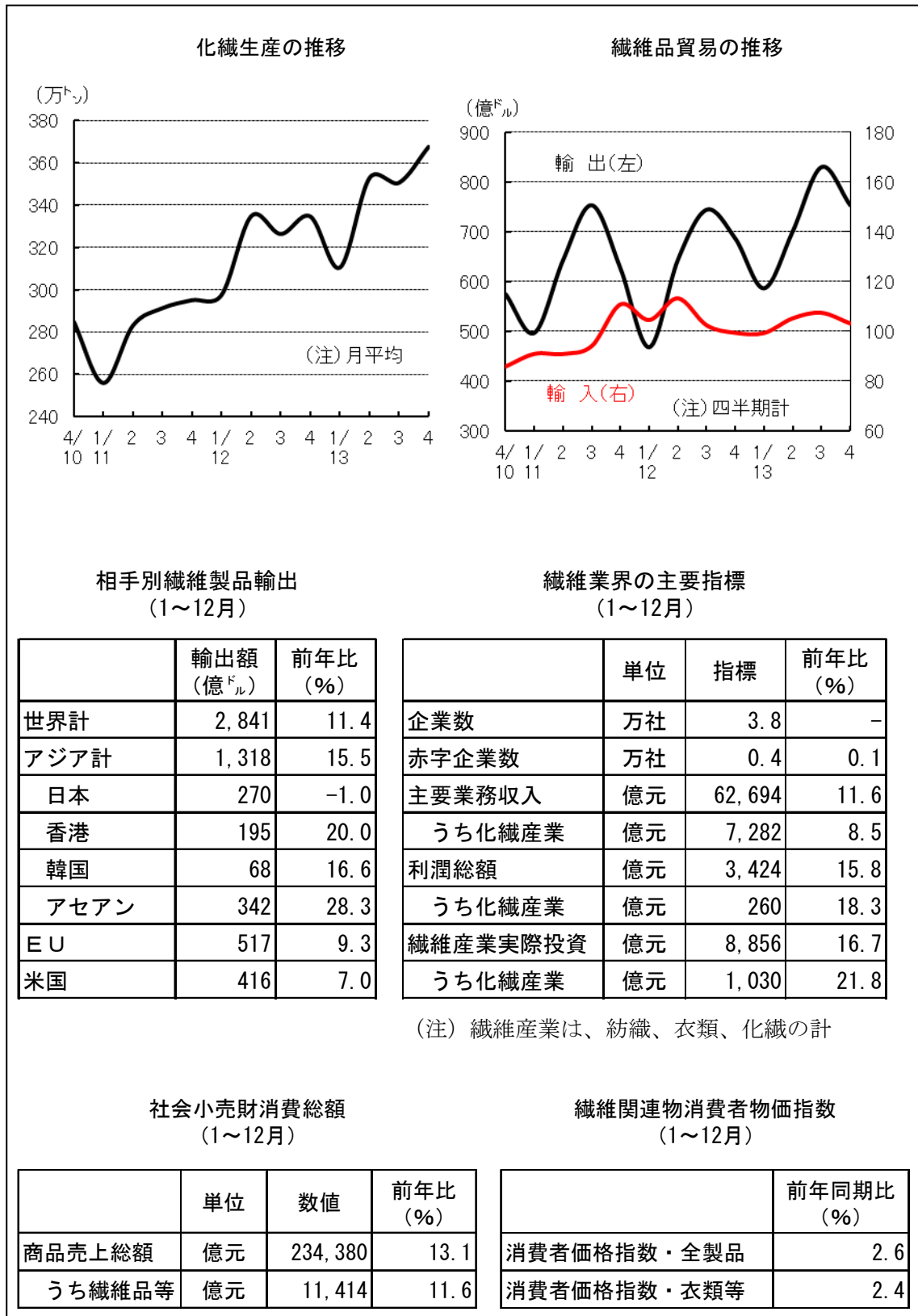
繊維品輸入は前年比1.1%減の34.6億ドルとなった。段階別にみると、糸類(8.3%増)を除き減少した。最大の衣類輸入は、中国からが8.9%増の8.5億ドルとなり、初めてシェアが50%を突破した。

#### 繊維品輸入実績

(100万ドル、%)

|         | 2009  | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 前年比  |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|------|
| 繊維原料    | 450   | 692   | 901   | 689   | 670   | -2.8 |
| 糸類      | 267   | 451   | 494   | 393   | 425   | 8.3  |
| 織物類     | 175   | 236   | 252   | 227   | 210   | -7.2 |
| 衣類      | 999   | 1,185 | 1,515 | 1,628 | 1,596 | -2.0 |
| その他二次製品 | 405   | 513   | 590   | 559   | 557   | -0.3 |
| 繊維品計    | 2,295 | 3,076 | 3,752 | 3,496 | 3,459 | -1.1 |

9) 中国



## ・概 況

2013年の中国の繊維産業は、比較的安定的に推移した。繊維生産は増加を維持したが、これまでの高い伸びから鈍化した。繊維品輸出は欧米等の先進国需要の回復の遅れがあったものの新興国向けが好調で2桁増となった。繊維企業の業務収入、利益とも2桁増を維持し、繊維産業および化繊産業の投資は大幅増が続く一方で、衣料内需については、やや伸びが鈍化しており、化学繊維の一部品目では供給過剰感が表面化した。

## ・生産動向

繊維生産は増産となったが、主要繊維品はいずれも1桁の伸びとなった。化合繊は前年比8.1%増の4,134万ト、紡績糸は8.3%増の3,732万ト（国家統計局発表、国家発展と改革委員会発表では7.2%増の3,200万ト）、織物は4.6%増の680億m、衣類は1.3%増の271億点となった。2013年の生産推移をみると、年前半は好調であったが、下半期に、伸びが鈍化又はマイナスとなった。一方、産業用繊維製品の生産は、前年比11.9%増の1,130万トと引続き好調であった。

主要繊維品の生産動向

|             | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比(%) |
|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 化合繊 (1000ト) | 27,473 | 30,900 | 33,901 | 38,374 | 41,338 | 8.1    |
| 合繊 (1000ト)  | 24,569 | 27,273 | 31,473 | 34,441 | 37,315 | 8.3    |
| 紡績糸 (1000ト) | 23,935 | 27,170 | 27,179 | 29,840 | 36,113 | 7.2    |
| 織物 (億m)     | 753    | 800    | 814    | 849    | 683    | 4.6    |
| 衣類 (億点)     | 240    | 235    | 252    | 267    | 271    | 1.3    |

化合繊生産を品種別にみると、レーヨンは12.2%増の390万トと2桁増が続いている。主力のポリエステルは6.6%増の3,341万ト、ナイロンは12.4%増の211万ト、アクリルは0.4%増の69万トとなった。ポリプロピレンは3.0減の26万ト、ポリウレタンは、主要企業の増設が相次ぎ27.3%増の39万トと2年連続で大幅増となった。

化学繊維の品種別生産動向

(1000ト、%)

|         | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比(%) |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| レーヨン    | 1,696  | 2,263  | 2,628  | 3,480  | 3,904  | 12.2   |
| ナイロン    | 1,441  | 1,452  | 1,578  | 1,815  | 2,113  | 12.4   |
| ポリエステル  | 21,542 | 24,257 | 27,928 | 30,570 | 33,406 | 6.6    |
| アクリル    | 692    | 671    | 707    | 694    | 694    | 0.4    |
| ポリプロピレン | 280    | 297    | 305    | 369    | 264    | -3.0   |
| ポリウレタン  | 223    | 267    | 264    | 308    | 390    | 27.3   |
| 化合繊合計   | 26,739 | 29,528 | 34,102 | 37,922 | 41,219 | 8.1    |

## ・輸 出

繊維品輸出は前年比 11.2%増の 2,872 億<sup>ドル</sup>、4 年連続の増加となった。段階別にみると、繊維原料は、1.8%減の 31.6 億<sup>ドル</sup>と減少したが、紡織品は 11.7%増の 1,065.9 億<sup>ドル</sup>、衣類等二次製品は 11.2%増の 1,774.5 億<sup>ドル</sup>とともに 2 桁の伸びとなった。化合繊輸出は 7.9%増の 270.4 万<sup>トン</sup>となった。

繊維品輸出を仕向地別にみると、アセアン向けが 28.3%増と引続き大幅増となり、日本を凌ぎ、EU、米国に次ぐ輸出市場となった。EU 向けは 9.3%増、米国向けは 7.0%増となった。日本向けは 1.0%減と主力市場で唯一減少した。

### 繊維品輸出実績

(100 万<sup>ドル</sup>、%)

|      | 2009    | 2010    | 2011    | 2012    | 2013    | 前年比(%) |
|------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|
| 繊維原料 | 1,544   | 2,369   | 3,775   | 3,220   | 3,162   | -1.8   |
| 紡織品  | 59,824  | 76,889  | 94,420  | 95,459  | 106,590 | 11.7   |
| 衣類   | 107,264 | 129,773 | 153,781 | 159,619 | 177,450 | 11.2   |
| 繊維品計 | 168,681 | 209,124 | 251,976 | 258,298 | 287,202 | 11.2   |

## ・輸 入

繊維品輸入は前年比 1.0%減の 415.4 億<sup>ドル</sup>となった。段階別にみると、繊維原料は 17.0%減の 146.5 億<sup>ドル</sup>の大幅減となったが、紡織品は 8.9%増の 215.7 億<sup>ドル</sup>、衣類等二次製品は 17.7%増の 53.2 億<sup>ドル</sup>と増加した。綿花輸入は 17.1%減の 435 万<sup>トン</sup>（金額ベースでは 27.8%減）と減少した。また、綿花価格の内外価格差もあり、綿糸輸入は 37.4%増の 210 万<sup>トン</sup>と急増した。

### 繊維品輸入実績

(100 万<sup>ドル</sup>、%)

|      | 2009   | 2010   | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比(%) |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 繊維原料 | 5,590  | 10,370 | 15,793 | 17,650 | 14,650 | -17.0  |
| 紡織品  | 14,945 | 17,681 | 18,901 | 19,804 | 21,567 | 8.9    |
| 衣類   | 1,842  | 2,518  | 4,013  | 4,523  | 5,322  | 17.7   |
| 繊維品計 | 22,384 | 30,549 | 38,707 | 41,977 | 41,540 | -1.0   |

合繊輸入は、ナイロン F は 0.8%減の 17.2 万<sup>トン</sup>、ポリエステル F は 7.5%減の 11.7 万<sup>トン</sup>、同 S は 14.2%増の 12.8 万<sup>トン</sup>、アクリル S は 13.7%増の 21.2 万<sup>トン</sup>となった。

合繊原料輸入は、EG は 3.5%増と増加したが、国内で新增設が続いた PTA は 48.9%減の 274.3 万<sup>トン</sup>、CPL は 35.9%減の 45.3 万<sup>トン</sup>の大幅減となった。

主要合繊輸入を仕出地別にみると、合繊 4 品種とも依然として日韓台からの輸入が全体の 6~7 割を占めている。



主要化合繊ファイバー・合繊原料の輸入実績

(1000 トン、%)

|          | 2009  | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 前年比(%) |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| ナイロン F   | 197   | 198   | 179   | 174   | 172   | -0.8   |
| ポリエステル F | 174   | 173   | 162   | 126   | 117   | -7.5   |
| ポリエステル S | 151   | 143   | 120   | 112   | 128   | 14.2   |
| アクリル S   | 180   | 196   | 195   | 187   | 212   | 13.7   |
| EG       | 5,828 | 6,640 | 7,269 | 7,965 | 8,246 | 3.5    |
| PTA      | 6,257 | 6,642 | 6,526 | 5,370 | 2,743 | -48.9  |
| CPL      | 601   | 631   | 633   | 707   | 453   | -35.9  |

主要化合繊ファイバーの日韓台からの輸入実績

(1000 トン)

|          | 日本 | 韓国 | 台湾 | その他 | 合計  |
|----------|----|----|----|-----|-----|
| ナイロン F   | 7  | 14 | 91 | 60  | 172 |
| ポリエステル F | 7  | 22 | 56 | 31  | 117 |
| ポリエステル S | 9  | 64 | 22 | 33  | 128 |
| アクリル S   | 87 | 22 | 28 | 75  | 212 |

## 10) 米 国

### ・概 況

2013年の米国の繊維景況は、国内景気の回復と好調な住宅着工を反映する動きとなった。合繊生産は4.8%増の289.2万ト<sub>ン</sub>で、ナイロン、ポリエステル共にカーペット用が増加した。繊維産業の生産指数は、紡織製品がカーペットなどインテリア用途の好調によって1.2%上昇、衣類も2.8%上昇した。一方で、生地や染色加工など紡織工業は1.9%低下した。繊維製品輸入は前年比3.8%増の1,047億<sub>ドル</sub>と史上最高となった。中国からの輸入が2.7%増加したほか、ベトナムおよびバングラデシュが2桁の大幅増となった。

### ・合繊生産

合繊生産は前年比4.8%増の289.2万ト<sub>ン</sub>であった。主要品種別にみると、ナイロンFが6.4%増の57.0万ト<sub>ン</sub>となった。主力のカーペット用が6.8%増の46.0万ト<sub>ン</sub>と増加したほか、産資用も5.2%増の7.3万ト<sub>ン</sub>と増加に転じた。紡織用は4.8%増の3.6万ト<sub>ン</sub>。ポリエステルFは9.4%増の61.7万ト<sub>ン</sub>。主力のカーペット用が住宅着工件数の増加に加えてナイロンからの素材代替が進行し、18.0%増の33.3万ト<sub>ン</sub>と好調が継続している。一方で、紡織用は2.7%減の16.6万ト<sub>ン</sub>と減少した。ポリエステルSは0.9%増の64.5万ト<sub>ン</sub>。国内向け出荷は不織布向けが7.8%増と増加した。オレフィンFは4.5%増の87.9万ト<sub>ン</sub>。国内向け出荷は、モノフィラメント・スパンボンド・フィルムファイバーが前年比9.0%増、マルチフィラメントは5.3%減であった。オレフィンSは1.2%増の18.2万ト<sub>ン</sub>と3年ぶりに増加に転じた。

#### 主要品種別合繊生産

(1000ト<sub>ン</sub>、%)

|         | 2012    | 2013    | 前年比(%) |
|---------|---------|---------|--------|
| ナイロンF   | 535.2   | 569.8   | 6.4    |
| 産資用     | 69.6    | 73.2    | 5.2    |
| カーペット用  | 431.0   | 460.3   | 6.8    |
| 紡織用     | 34.6    | 36.3    | 4.8    |
| ポリエステルF | 563.9   | 616.7   | 9.4    |
| 産資用     | 111.5   | 118.0   | 5.8    |
| カーペット用  | 281.8   | 332.7   | 18.0   |
| 紡織用     | 170.6   | 166.1   | -2.7   |
| ポリエステルS | 638.7   | 644.6   | 0.9    |
| オレフィンF  | 841.1   | 879.1   | 4.5    |
| オレフィンS  | 179.9   | 182.1   | 1.2    |
| 合繊計     | 2,758.9 | 2,892.3 | 4.8    |

(出所) FEB

## ・ 紡織生産

紡織工業の生産は、生産指数が前年比1.9%低下した。生地が0.5%、染色加工が3.4%とそれぞれ低下した。

紡織製品は、カーペット用を中心にインテリア製品が好調で1.2%上昇したが、インテリア用途以外が3.0%低下したことから、全体で0.9%の下落となった。衣料は前年比2.8%の上昇と3年ぶりに前年を上回った。

### 紡織・衣料工業の生産指数推移

(2007=100、%)

| 業種        | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 前年比  |
|-----------|------|------|------|------|------|------|
| 鉱工業       | 85.7 | 90.6 | 93.6 | 97.1 | 99.9 | 2.9  |
| 紡織工業      | 69.7 | 77.5 | 76.2 | 76.9 | 75.5 | -1.9 |
| 糸・縫糸      | 65.2 | 69.6 | 64.3 | 61.8 | ...  | ...  |
| 生地        | 74.4 | 81.0 | 80.6 | 81.6 | 81.2 | -0.5 |
| 染色加工      | 62.9 | 76.2 | 75.9 | 78.0 | 75.3 | -3.4 |
| 紡織製品      | 69.7 | 70.4 | 71.1 | 71.3 | 70.7 | -0.9 |
| 紡織インテリア製品 | 63.0 | 59.1 | 61.1 | 60.7 | 61.4 | 1.2  |
| カーペット等    | 61.6 | 55.7 | 59.2 | 58.3 | 60.0 | 2.9  |
| その他紡織製品   | 80.4 | 88.4 | 87.0 | 88.3 | 85.6 | -3.0 |
| 衣料        | 55.7 | 54.3 | 51.1 | 49.2 | 50.5 | 2.8  |

(出所) 米連邦準備制度理事会

## ・ 輸 入

2013年の繊維製品輸入は前年比3.8%増の1,047億ドルと、これまで最大だった2011年(1,028億ドル)を上回り、史上最高となった。仕出地別にみると、全体の4割を占める中国が2.7%増となった他、第2位の仕出国であるベトナムが14.6%増と大幅に増加した。この他インドネシアは0.6%増と微増であったものの、インド(6.8%増)、バングラデシュ(10.5%増)など主な仕出国はいずれも増加した。衣類輸入は3.9%増の798億ドル。中国が2.5%増と増加した。またベトナムが14.4%増、バングラデシュが10.7%増といずれも2桁増となり、バングラデシュはインドネシアを上回って第3位となった。一方、近隣国のメキシコは0.4%減と減少した。中国の衣料輸入全体に占める割合は37.3%と、前年の37.8%からわずかに低下した。

### 繊維製品輸入実績

(100万ドル)

| 繊維製品計   |         |         |        | うち衣類    |        |        |        |
|---------|---------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|
| 仕出地     | 2012年   | 2013年   | 前年比(%) | 仕出地     | 2012年  | 2013年  | 前年比(%) |
| 中国      | 40,583  | 41,674  | 2.7    | 中国      | 29,060 | 29,783 | 2.5    |
| ベトナム    | 7,655   | 8,772   | 14.6   | ベトナム    | 7,101  | 8,126  | 14.4   |
| インド     | 5,896   | 6,299   | 6.8    | バングラデシュ | 4,470  | 4,948  | 10.7   |
| インドネシア  | 5,197   | 5,230   | 0.6    | インドネシア  | 4,935  | 4,975  | 0.8    |
| バングラデシュ | 4,622   | 5,105   | 10.5   | メキシコ    | 3,696  | 3,682  | -0.4   |
| 世界      | 100,932 | 104,725 | 3.8    | 世界      | 76,811 | 79,798 | 3.9    |

(出所) 米商務省

## 11) 欧 州

### ・ 概 況

2013年の欧州の繊維概況は、経済不振による影響から回復傾向にはあるものの、一昨年の水準には至っていない。合繊生産はナイロン、ポリエステル、アクリルのいずれも前年比増となったものの、2011年比では長繊維はいずれも1割前後の減少である。

域内紡織工業の生産活動は、フランスが増加したものの全体では横ばいで、衣料工業は総じて低調となった。

EU27の繊維製品輸入（域外輸入）は前年比0.9%増の956億ユーロと微増。中国が減少したのに対し、低コスト国のバングラデシュ、ベトナム、カンボジアが増加した。

### ・ 合繊生産

合繊生産は、紡織用ポリエステルFが前年比8.0%増の23.5万トと大幅に増加したものの、2011年度比では14.1%減と、依然回復途上にある。産資用はナイロンFが1.1%増の10.7万ト、ポリエステルFが1.4%増の13.0万トといずれも増加した。ポリエステルSは1.0%増の68.6万ト。アクリルSはほぼ横ばいの56.8万ト。

#### 主要合繊の生産高

(1000ト、%)

|             | 2010  | 2011  | 2012  | 2013  | 前年比 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 産資用ナイロンF    | 118.5 | 118.0 | 106.2 | 107.4 | 1.1 |
| 紡織用ポリエステルF  | 279.0 | 273.7 | 217.7 | 235.1 | 8.0 |
| 産資用ポリエステルF* | 144.6 | 150.5 | 128.7 | 130.4 | 1.4 |
| ポリエステルS*    | 653.3 | 645.7 | 679.4 | 686.0 | 1.0 |
| アクリルS       | 564.8 | 563.1 | 566.9 | 568.0 | 0.2 |

(出所) CIRFS

(注) \*ベラルーシを含む。その他の品種は未発表。

2013年のアクリルSは化繊協会推定を含む。

### ・ 紡織・衣料生産

2013年のEU27の紡織工業の生産指数は前年比横ばいとなった。生産活動は国ごとに状況が異なり、フランスは2.3%上昇したものの、ドイツ、イタリア、英国はいずれも下落した。衣料工業の生産指数はEU27全体が3.9%の低下。フランス、イタリアがいずれも2桁の大幅な下落となった。

### 紡織・衣料工業の生産指数の推移

(2010=100、%)

|      | 紡織工業  |      |      |      | 衣料工業  |       |      |       |
|------|-------|------|------|------|-------|-------|------|-------|
|      | 2011  | 2012 | 2013 | 前年比  | 2011  | 2012  | 2013 | 前年比   |
| EU27 | 98.0  | 92.5 | 92.5 | 0.0  | 96.5  | 90.9  | 87.3 | -3.9  |
| ドイツ  | 101.2 | 93.9 | 93.5 | -0.4 | 98.6  | 89.4  | 87.3 | -2.3  |
| フランス | 99.4  | 96.4 | 98.6 | 2.3  | 101.4 | 100.0 | 86.8 | -13.1 |
| イタリア | 95.5  | 86.2 | 85.7 | -0.6 | 93.6  | 85.9  | 77.0 | -10.3 |
| 英国   | 93.5  | 91.8 | 88.2 | -3.9 | 107.6 | 104.6 | 94.5 | -9.6  |

(出所) Eurostat

#### ・輸 入

2013年のEU27の繊維製品輸入(域外輸入)は、前年比0.9%増の956億ユーロであった。仕出地別にみると、主要仕出国の中国が2.5%減の362億ユーロと減少し、同国の域外輸入全体に占める割合は2012年の39.1%から37.8%に低下した。しかし仕出国上位のトルコが4.4%増と増加に転じたほか、バングラデシュが11.0%増と大幅に増加した。またASEANも3.2%増の80億ユーロと増加が継続しているが、ASEANの中ではインドネシア(4.3%減、16億ユーロ)やタイ(9.9%減、11億ユーロ)が減少したのに対し、低コスト国のベトナム(2.7%増、22億ユーロ)、カンボジア(29.9%増、16億ユーロ)は増加した。

### EU27の繊維製品輸入(域外輸入)

(100万ユーロ、%)

| 国・地域    | 2011   | 2012   | 2013   | 前年比  |
|---------|--------|--------|--------|------|
| 世界計     | 99,403 | 94,770 | 95,642 | 0.9  |
| 中国      | 40,101 | 37,144 | 36,199 | -2.5 |
| トルコ     | 12,492 | 12,331 | 12,868 | 4.4  |
| バングラデシュ | 7,987  | 8,720  | 9,678  | 11.0 |
| ASEAN   | 7,617  | 7,785  | 8,031  | 3.2  |
| ベトナム    | 2,006  | 2,098  | 2,155  | 2.7  |
| インドネシア  | 1,817  | 1,711  | 1,638  | -4.3 |
| カンボジア   | 926    | 1,268  | 1,648  | 29.9 |
| タイ      | 1,318  | 1,169  | 1,053  | -9.9 |
| マレーシア   | 1,039  | 1,022  | 1,052  | 3.0  |
| インド     | 7,921  | 6,806  | 6,915  | 1.6  |
| チュニジア   | 2,739  | 2,427  | 2,345  | -3.4 |
| モロッコ    | 2,404  | 2,366  | 2,283  | -3.5 |
| 米国      | 1,561  | 1,655  | 1,631  | -1.4 |
| スイス     | 1,488  | 1,423  | 1,424  | 0.1  |
| 韓国      | 1,031  | 1,077  | 1,109  | 2.9  |
| エジプト    | 929    | 814    | 827    | 1.6  |
| 日本      | 753    | 732    | 664    | -9.3 |

(出所) Eurostat

## 合繊4品種需要実績

(2013年10～12月)

### I. ポリエステルフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

|                |                     | 2013年10～12月<br>実績  | 対前期比             | 対前年同期比           |
|----------------|---------------------|--------------------|------------------|------------------|
| 国内<br>需要       | 衣料用<br>(加工品輸出用含む。)  | 17,858             | 100.4            | 102.5            |
|                | 非衣料用<br>(加工品輸出用含む。) | 47,683             | 102.5            | 105.0            |
|                | 計                   | 65,541<br>(30,114) | 101.9<br>(104.5) | 104.3<br>(113.1) |
| 輸出<br>(原糸、加工糸) |                     | 1,656              | 87.0             | 47.3             |
| 需要計            |                     | 67,197             | 101.5            | 101.3            |
| 在庫             |                     | 12,720             | 85.1             | 84.0             |

(注)国内需要の( )内数値は輸入量

### II. ポリエステルステープル需要実績

(単位:トン、%)

|                      |                    | 2013年10～12月<br>実績 | 対前期比             | 対前年同期比           |
|----------------------|--------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 国内<br>需要             | 紡績用<br>(加工品輸出用含む)  | 4,499             | 95.7             | 76.8             |
|                      | 非紡績用<br>(加工品輸出用含む) | 33,380            | 102.3            | 103.3            |
|                      | 計<br>(輸入)          | 37,880<br>(8,196) | 105.3<br>(120.8) | 103.8<br>(111.8) |
| 輸出<br>(ステープル・トウ・トップ) |                    | 4,507             | 82.4             | 92.2             |
| 需要計                  |                    | 42,387            | 102.3            | 102.4            |
| 在庫                   |                    | 14,828            | 75.7             | 66.6             |

(注)国内需要の( )内数値は輸入量

### III. ナイロンフィラメント需要実績

(単位:トン、%)

|                |                     | 2013年10～12月<br>実績 | 対前期比             | 対前年同期比           |
|----------------|---------------------|-------------------|------------------|------------------|
| 国内<br>需要       | 衣料用<br>(加工品輸出用含む。)  | 9,812             | 101.8            | 111.7            |
|                | 非衣料用<br>(加工品輸出用含む。) | 15,440            | 104.9            | 102.3            |
|                | 計                   | 25,252<br>(7,040) | 103.7<br>(110.3) | 105.8<br>(107.9) |
| 輸出<br>(原糸、加工糸) |                     | 6,139             | 96.8             | 107.8            |
| 需要計            |                     | 31,391            | 102.3            | 106.2            |
| 在庫             |                     | 9,370             | 82.2             | 91.5             |

(注)国内需要の( )内数値は輸入量

### IV. アクリルステープル需要実績

(単位:トン、%)

|                      |                     | 2013年10～12月<br>実績 | 対前期比            | 対前年同期比          |
|----------------------|---------------------|-------------------|-----------------|-----------------|
| 国内<br>需要             | 衣料用<br>(加工品輸出用含む。)  | 4,991             | 95.6            | 105.7           |
|                      | 非衣料用<br>(加工品輸出用含む。) | 1,785             | 106.5           | 84.9            |
|                      | 計                   | 6,776<br>(411)    | 98.3<br>(136.1) | 99.3<br>(120.2) |
| 輸出<br>(ステープル・トウ・トップ) |                     | 29,112            | 90.3            | 98.9            |
| 需要計                  |                     | 35,888            | 91.7            | 99.0            |
| 在庫                   |                     | 9,287             | 101.1           | 85.2            |

(注)国内需要の( )内数値は輸入量